

まんが
漫画でわかる!!

わたし

私たちの未来

きた きゅうしゅう し かん きょう こく さい きょうりよく
～北九州市の環境国際協力・ビジネス～



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



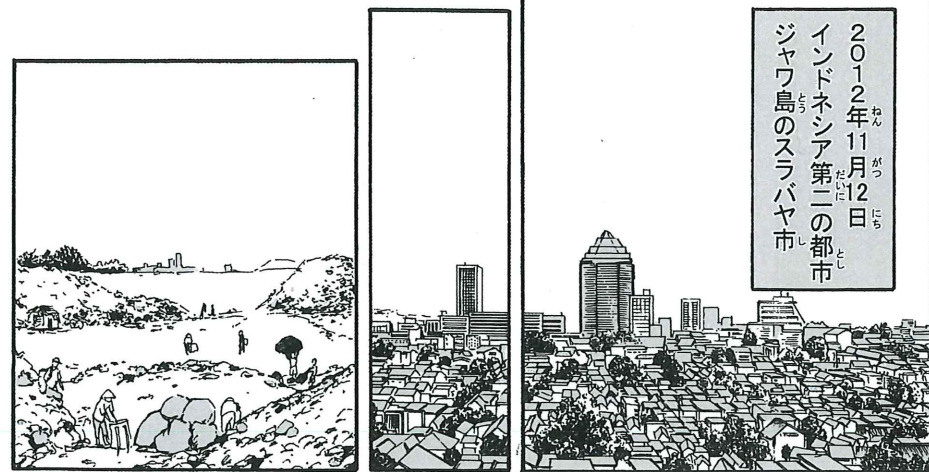
きたきゅうしゅうし かんきょうきょうこくさい び かんきょうこくさいせんりよく か
北九州市環境局環境国際部環境国際戦略課

じゅうしよ きたきゅうしゅうし や はりがし く びの の ちやうめ ばん こうこくさいきんこうしん がい
住所：北九州市八幡東区平野 1 丁目 1 番 1 号国際村交流センター 3 階

TEL : 662-4020

(せいさくきょうりよく かばしきがいしや コルト
制作協力・株式会社 COLT)





2012年11月12日
インドネシア第二の都市
ジャワ島のスラバヤ市



※東南アジアには、ごみ捨て場で金属類やビン・缶等の有価物を非正規に回収するウェイストピッカーという人たちがいます。

もくじ

漫画

スラバヤで花開く『夢』 原作・橋本 美佐子／作画・ノノモリ … P.1~20

解説

世界の環境首都「灰色のまち」から「みどりのまちへ」 … P.21

北九州市の環境国際協力 … P.22~23

北九州市のこれからの取り組み … P.24

- 主な登場人物 -



アビ
スラバヤ市で暮らす
6歳の少年



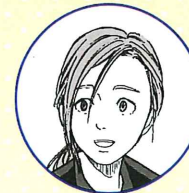
アントン
アビの父親
みんなのリーダー



田中
北九州市役所の職員



西原
西原商事の社長



シホ
西原商事の社員



ファジャル
スラバヤ市の職員

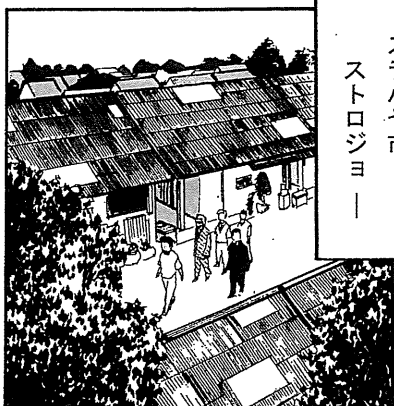
漫画家のプロフィール

ペンネーム **ノノモリ** 出身地 **福岡県**

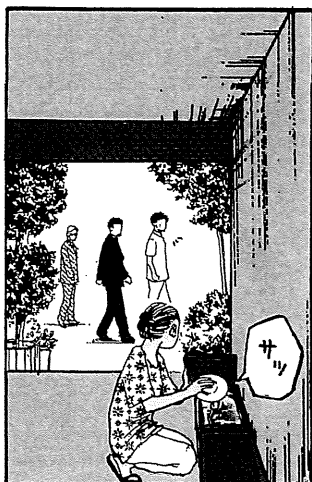
「北九州魅力本」(2016年北九州市青年会議所発行) 掲載
「マンガで分かる!SDGsってなに?」(2019年北九州市発行) 掲載
ヤングマガジン第470回月間新人漫画賞受賞「夜船」(2019年)
漫画の他にイラストレーター・依頼絵師としても活動しています。



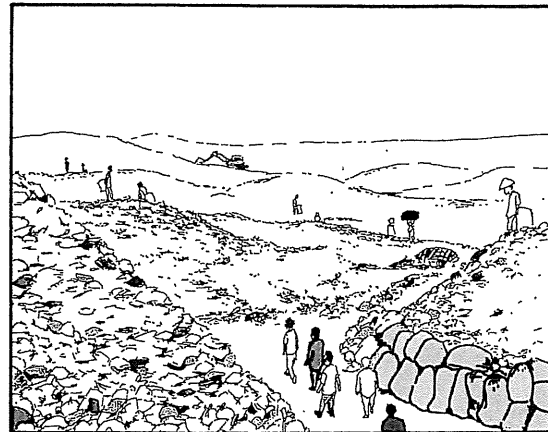
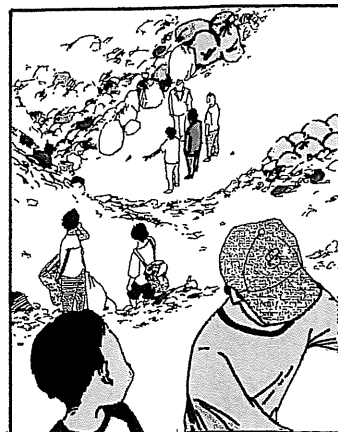
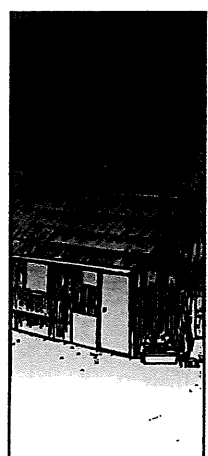
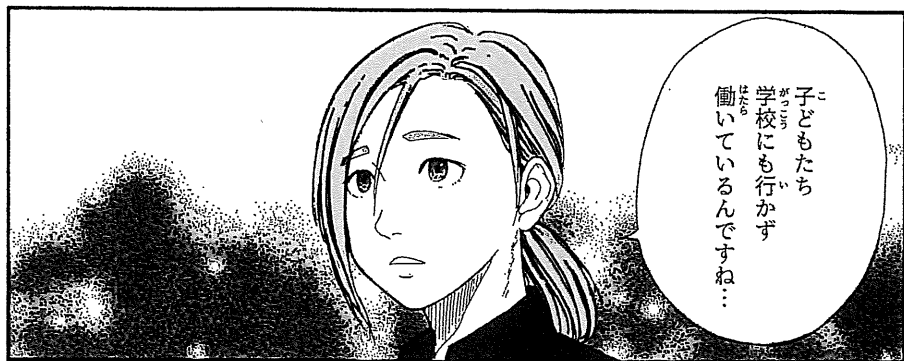
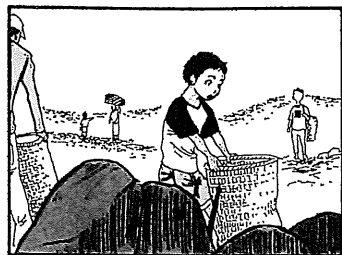
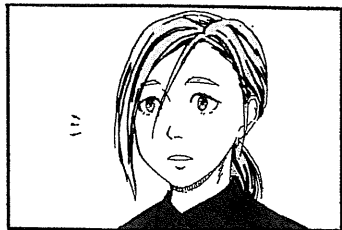
※高倉式コンポストは、北九州市が国際協力として導入。現地の土や微生物を使って生ごみをたい肥化すること、ごみの量を減らすことができる。



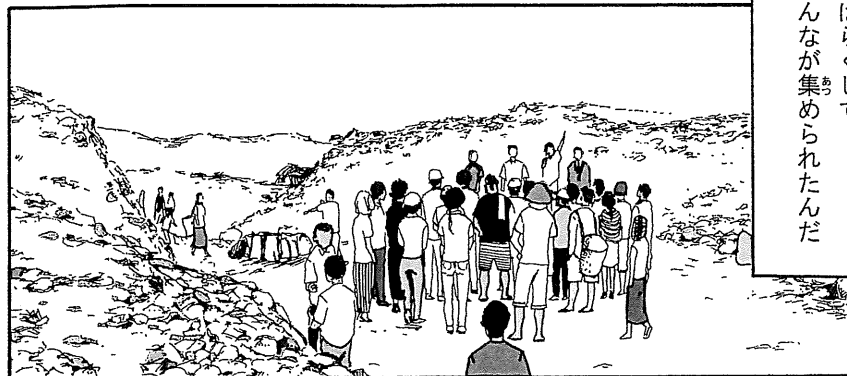
—スラバヤ市
ストロジョー—



はな ひら ゆめ
スラバヤで花開く『夢』



しばらくして
みんなが集められたんだ



北九州市の西原商事という会社が
スーパーデポという工場を
つくるんだって

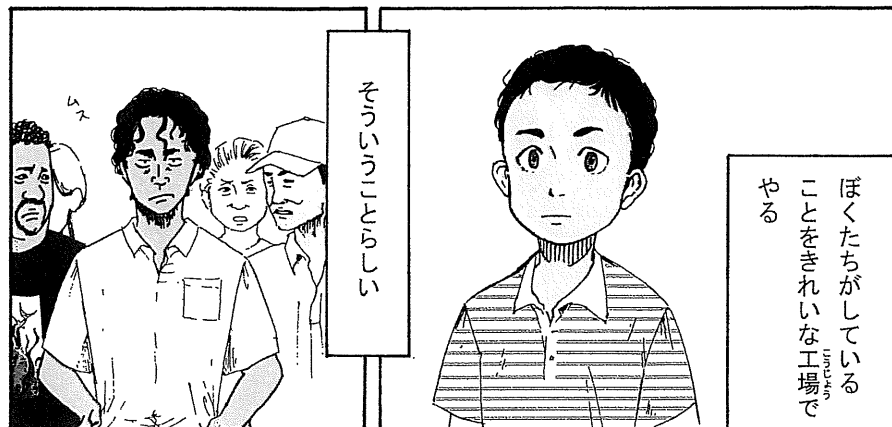
プラスチック・衣類
などリサイクルへ

ごみを回収

堆肥化
じもとのうか
地元農家へ

捨てるられるごみの中から
価値あるものを分別して
回収する

ぼくたちがしている
ことをきれいな工場で
やる



おれたちは
どうなるんだ!?



ほんとか?
お金は?
くれるのか?



最後まで話を
聞こう!



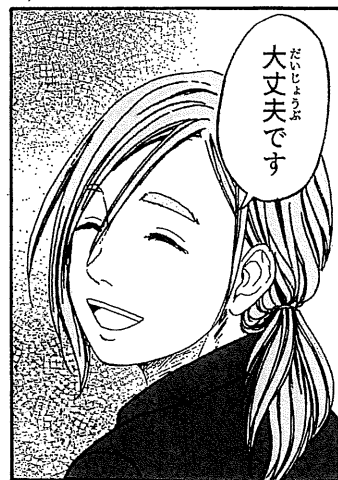
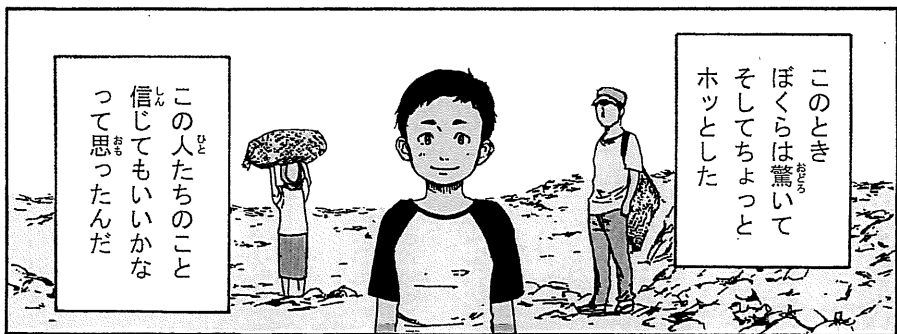
お父さんの言葉には
力がある



みんなのリーダー
なんだ

工場であつて
もらいます





ばい煙の空

死の海

それはね…

昔北九州市では公害という環境問題があつて、みんなで力を合わせて乗り越えたんだ

どうして遠い国のぼくたちのまちのためにこんなに一生懸命になってくれるの？

アビ君

工場ができたら、ぼく働けないね…

これからは学校に行つて勉強するのが仕事だよ

え!?
ぼく学校に行けるの？

二人の話を聞いてるうちに、ぼくはいつか北九州市に行つてみたいと思ふようになった

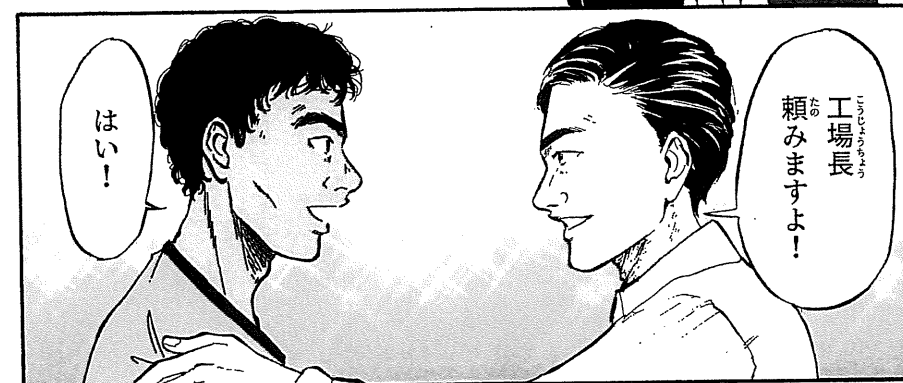
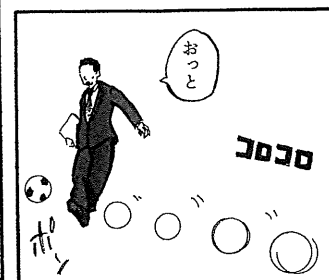
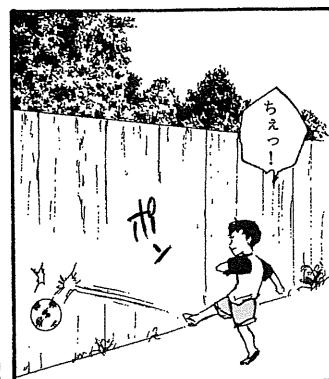
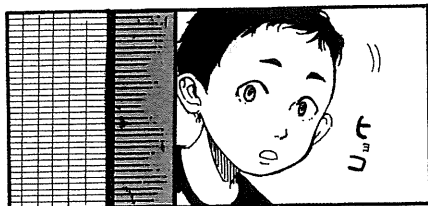
今は世界中で温暖化やエネルギー問題といった環境問題があふれている

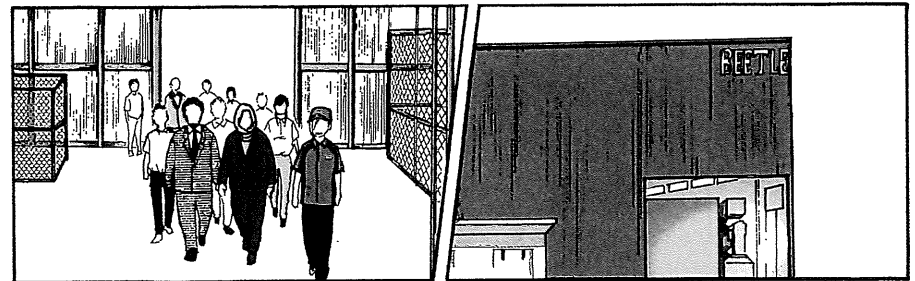
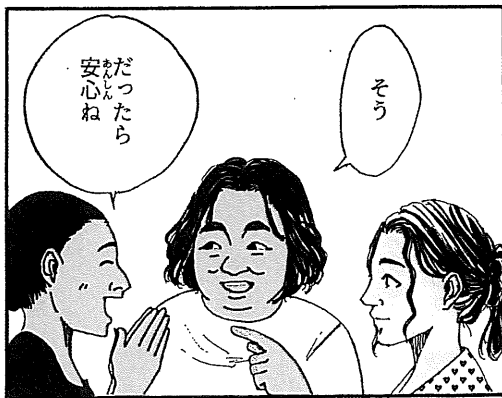
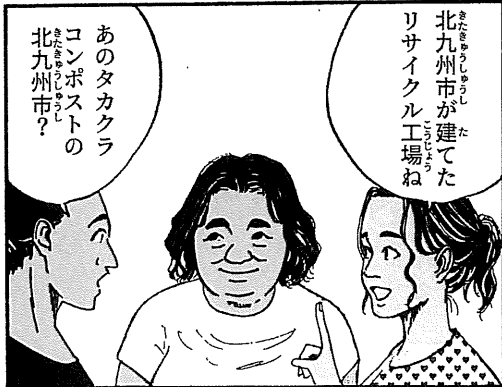
北九州市は環境問題を世界中のみんなと一緒に乗り越えていきたいんだ

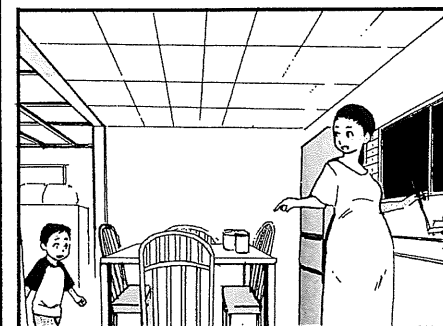
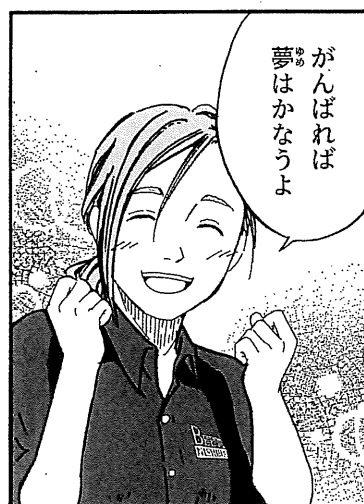
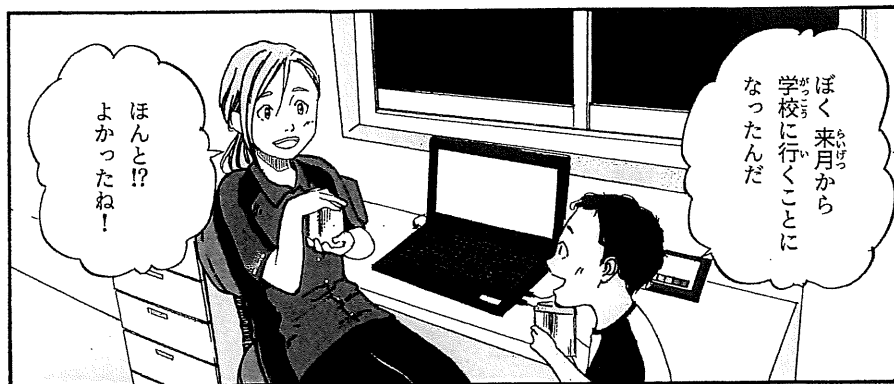
大丈夫、行けるよ!

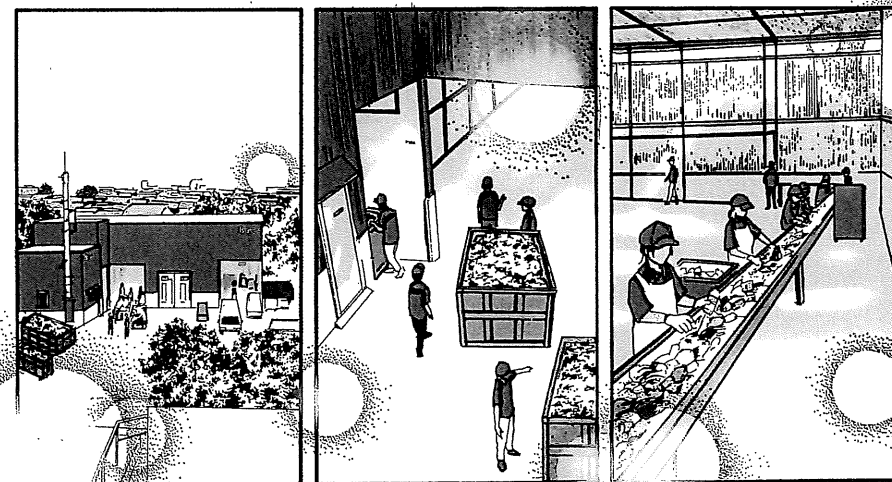
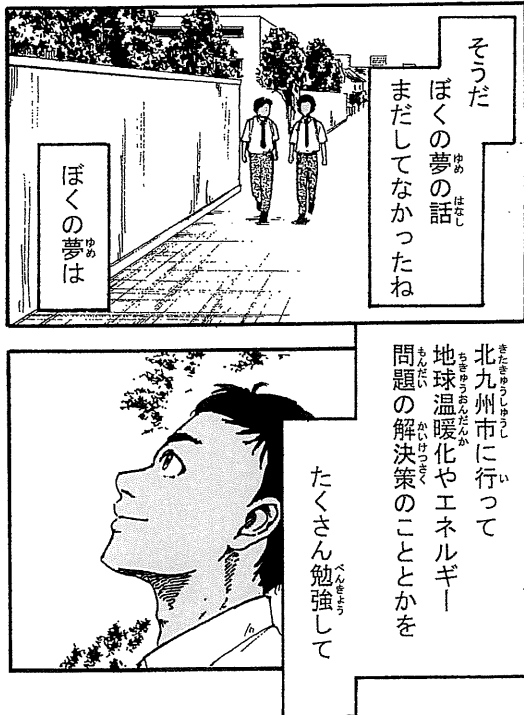
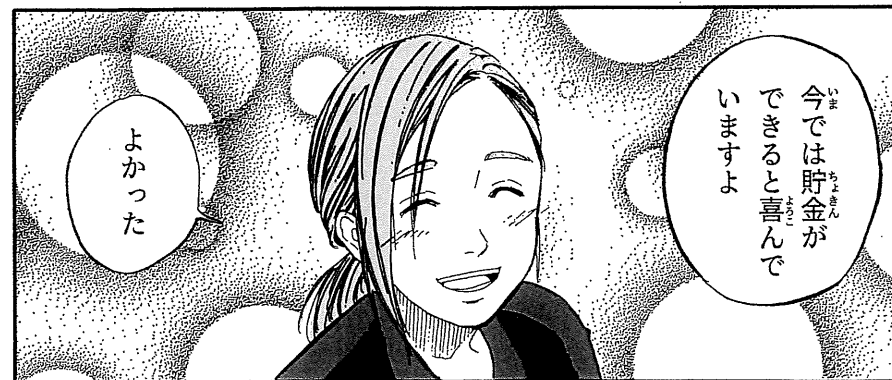
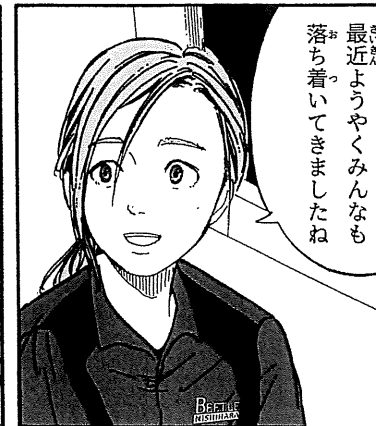
だからぼく高校に行きたい!

お父さんは高校に行きたくても行けなかった









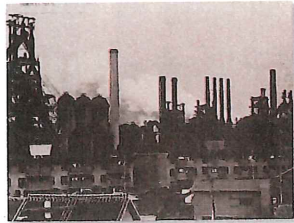


産業が発展し、公害が発生

北九州市は、1901年に官営八幡製鐵所が創業して以来、工業都市として発展しました。

しかし、その一方で、深刻な公害が発生。なかでも大規模な工場が建ち並ぶ洞海湾の周辺地域では、1969年に日本初のスモッグ警報が出されるなど、多くの市民がぜんそくに悩まされました。

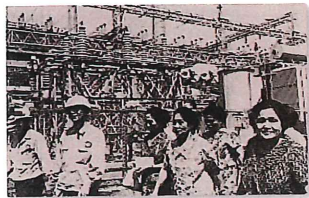
また、洞海湾は産業排水によって魚の住めない「死の海」となってしまったのです。



北九州市の工業地帯(当時)

市民が公害克服に立ち上がる

そこで、まず婦人会などの市民が、「青空がほしい」という声のもと、立ち上がりました。この働きかけがきっかけとなり、企業、行政も一丸となって公害対策に取り組んだ結果、北九州市の環境は大きく改善しました。



婦人会による工場視察



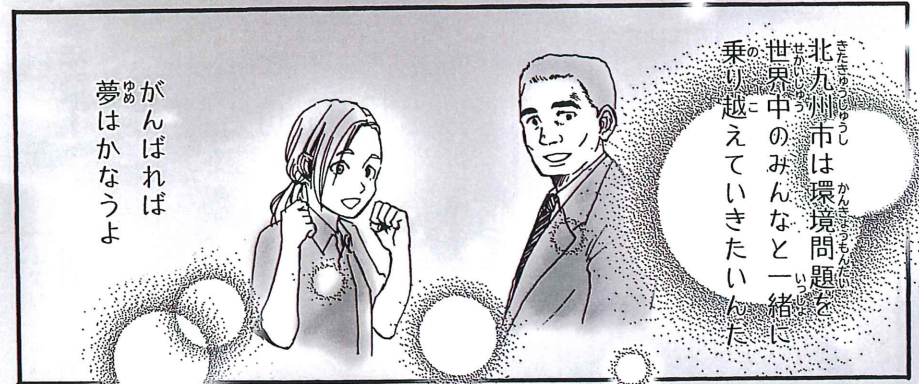
よみがえった青い空と海

北九州市の空と海は、かつての汚れた姿がうそのように、きれいによみがえりました。北九州市では、公害を克服した経験をいかし、市民、行政、企業が連携して海外の環境問題の解決に協力しています。

過去

現在

公害を克服した経験と実績が世界中から注目されているんだね!



今度
は北九州市で
会おうね!

シホ
田中さん



世界に広がる北九州市での環境国際協力・ビジネス

北九州市は、環境姉妹都市や姉妹都市を中心とした都市間ネットワークを活かし、廃棄物対策や省エネ、水ビジネスなど多くの環境改善プロジェクトを行っています。



Q どうして北九州市は環境での国際貢献をしているの？

A アジア諸都市が、北九州市のかつての公害を経験することがないように、これまで培った環境技術やノウハウを伝えているよ。またそのことで、市内の企業が元気になったり、みんなが北九州市を誇りに思ってくれたらいいな、とも考えているんだ。

Q どうして環境国際ビジネスなの？

A 一方的な支援である環境国際協力だけではなく、相手国もお金を払って機器などを導入する環境国際ビジネスにすることで、より持続可能な形で環境改善事業ができるよ。

北九州市の環境国際協力

インドネシア・スラバヤ市での環境国際協力

コミュニティ内での生ごみの分別・たい肥化プロジェクト

途上国で大きな課題となっている「ごみ埋立処分場の不足」を解決するため、インドネシアの第2の都市・スラバヤ市で、家庭や地域におけるごみのたい肥化事業を行いました。

当時、スラバヤ市では家庭ごみを分別せずにそのまま処分していたため、悪臭や汚水などさまざまな問題が発生していました。また、ごみ埋立処分場ではウェストピッカーが、ひどい環境で作業していました。

そこで北九州市が全面的に協力し、家庭ごみを減らすために、現地の微生物を使った「高倉式コンポスト」を多くの家庭に置きました。これにより、家庭ごみの一部をたい肥化する事に成功し、地域の緑化にも活用しました。

現在、このシステムは他国や他都市へと広がっています。



当初のごみ埋立処分場



北九州市の専門家による生ごみたい肥化方法の指導

スラバヤ市での環境ビジネス ～(株)西原商事による廃棄物リサイクル事業～

スラバヤ市のごみ減量化は、コンポストの設置のみでは不十分です。

そこで、北九州市の企業である(株)西原商事が外務省の支援を受けて、リサイクル施設を整備しました。この施設では、元ウェストピッカー達によってプラスチックや金属等の有価物リサイクルを衛生的かつ安全に行うための事業が行われています。

その結果、この施設を設置した地域から、最終処分場に運ばれるごみを7割以上減らすことができました。また、劣悪な環境下で働いていたウェストピッカーの雇用も実現するなど、大きな成果をあげました。



有価物等の回収作業

北九州市の協力で僕たちの暮らしは改善されたんだ！



きたきゅうしゅう し きたきゅうしゅう し きたきゅうしゅう し
北九州市の環境国際貢献についてもっと知りたいなら

アジア低炭素化センター

北九州市と日本の環境技術を集め、環境ビジネスの手法でアジアの低炭素化をすすめるため、2010年に「アジア低炭素化センター」を開設しました。センターでは、北九州市環境局、北九州国際技術協力協会(KITA)、地球環境戦略研究機関(IGES)がそれぞれの強みを生かし、国際協力機構(JICA)などとも連携しながら、環境先進都市としての総合力をいかし、アジア諸都市のニーズにあわせたグリーンシティ(環境配慮型都市)の輸出を目指しています。



住所: 〒805-0062
北九州市八幡東区平野1丁目1-1
TEL: 093-662-4020
URL: <https://asiangreencamp.net>

きたきゅうしゅう し かんきょう れき し
北九州市の環境の歴史についてもっと知りたいなら

環境ミュージアム

環境問題を、「見て、触れて、楽しみながら」学ぶことをテーマとした環境の博物館。21世紀環境共生型モデル住宅「北九州エコハウス」、地球環境の大切さを学ぶ「地球の道」も併設しています。



住所: 〒805-0071
北九州市八幡東区東田2丁目2-6
TEL: 093-663-6751 URL: <https://eco-museum.com>

じゅんかんがたしやかい
循環型社会についてもっと知りたいなら

北九州エコタウンセンター

エコタウン事業を、生きた教材として活用する環境学習拠点で、北九州市のエコタウン事業を総合的に支援する中核的施設です。



住所: 〒805-0002
北九州市若松区向洋町10-20
TEL: 093-752-2881 URL: <https://www.kitaq-ecotown.com>

北九州市のこれからの取り組み



ゼロカーボンシティ

世界の環境政策をリードしてきた都市として2020年10月に、2050年までの温室効果ガス排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。

① 再生100%北九州モデル

再生可能エネルギー100%電力の公共施設への導入を進めています。太陽光パネル、蓄電池、省エネ機器を導入して、安く、安定的な再生可能エネルギーの活用を目指していきます。

② 洋上風力発電

若松の響灘地区で、風力発電関連産業の総合拠点化を進めています。現在、北九州市の風力発電導入量は約3万kwで政令市第1位。2022年着工予定の大規模洋上風力発電施設が完成すれば、合計約25万kwになります。



洋上ウインドファーム

循環型社会づくり

① 北九州エコタウン

ものづくりのまちの特色を活かして、資源循環型社会の構築を図る事業です。広域から廃棄物を集める仕組みのもと、様々な種類のリサイクル工場が立地しています。



北九州エコタウン

② 廃プラスチック削減への取り組み

指定ごみ袋のバイオマスプラスチック化などの「排出削減」、プラスチック処理に関する技術開発支援など「リユース・リサイクル」を進める取組み、海岸やまちなか清掃での「徹底回収」などを行っています。

環境国際ビジネス

アジア低炭素化センターを中心に、市内企業の環境技術の海外展開を支援し、アジア地域での脱炭素社会の実現と、環境国際ビジネスを通じた市内企業の活性化を目指していきます。



明るい未来は
僕たちの手で
つくるんだ!